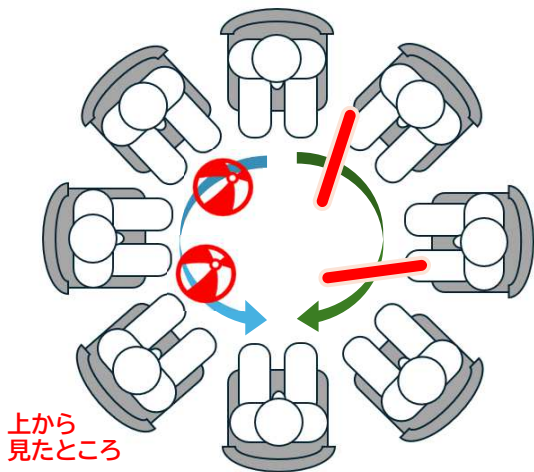


ぐるぐるバケツリレー (物送り)

【 視空間認知力 】

難易度 ★☆☆

楽しさ 😊😊😊



【 概要 】

- ・左右から送られてくる物品
(ボール、棒、輪っこ)を次の方に渡す
- ・物品によって、「手で渡す」「足で渡す」
など、決められた渡し方で渡す
- ・左右と、手元、足元を視て、空間に気を
配ることで、視空間認知を鍛える
- ・物品ごとに複数の渡し方を覚えて、
受け取った物品によって違う、渡し方
を思い出すことで、記憶も鍛える

準備

- ・ 渡す「物品」を数種類、用意する。(全種類の個数を合わせて参加人数以下くらい)

例) 「輪」= 带状にした新聞紙1枚の端を繋げて輪にする。色テープを巻き付ける
※カラークラフトテープ等を使って、2色の輪を作成すると良い。

「ボール」= 新聞紙1枚を丸めて玉状にする。色テープを巻き付ける
※カラークラフトテープ等を使って、2色の玉を作成すると良い。

「棒」= 新聞紙1日分を丸めて棒状にする。色テープを巻き付ける

- ・ お互いの顔が見えるように、輪になって座る
- ・ 準備した複数種類の「物品」を、(それぞれの渡し方を説明した上で、)
適度にバラバラにして参加者へ渡す

方法

- ① 「物品」ごとの受け渡し方を説明し、実演する(みんなで練習すると良い)
以下のうち、3～4種類の渡し方を選んで使う

輪 ① 輪に足を通して保持し、右へ渡す／隣の人も、輪に足を通して受け取る
② 輪に腕を通して保持し、左へ渡す／隣の人も輪に腕を通し受け取る(掴まない)

ボール ① 手でボールを掴み、一度叩いて左へ渡す／隣の人は手で掴み受け取る
② 足裏で床を転がして左へ渡す／隣の人は、足裏で押さえて受け取る(難易度:高)

棒 ① 手で掴み、自分の肩を棒で叩いてから右へ渡す／隣の人は手で掴んで受け取る

- ② 全ての物品を、指定された渡し方で、ぐるぐると隣へ回す
- ③ しばらく続けて終了(どこかで物品が渋滞してきたら終了)

チャレンジプログラム

みんなで歌いながら物品を回し、1曲終わるまで失敗しないことを目標にする

【 難しくする方法 】

★★★ 種類を増やしたり、渡し方を変えると難しくなる。

★★★★ 物を渡すだけでなく、「隣の人の肩を触る」等の合図を廻す(渡す)
ことを混ぜると、かなり難しくなる。